

高等学校等教育改革促進事業への申請概要

	拠点①	拠点②	拠点③【申請中】
拠点校名	府立海洋高等学校	府立乙訓高等学校	府立京都八幡高等学校
類型	類型 1 (アドバンスト・エッセンシャル ワーカー等育成支援)	類型 2 (理数系人材育成支援)	類型 3 (多様な学習ニーズに対応した教育 機会の確保)
改革目標	海をフィールドとした理論と実践の往還 を通じて、 海洋リテラシー を備えた海洋 産業の未来を切り拓く人材を育成する。	大多数の高校生が学ぶ普通科において、 理数への「好き」の気持ちを芽生えさせ 、 科学的思考力を段階的に育成し、自ら未 来を切り拓く理数系人材を育成する。	「 包摂的教育モデル 」を構築し、多様な 背景をもった生徒が安心して主体的に学 ぶことで、意欲や潜在的な力を伸ばし、 自らキャリアをデザインできる人材を育 成する。
主な 教育活動 の内容	・海洋リテラシーの育成に向けた専門科 目・探究学習の充実 ・産学公の専門チーム（マリン・ネク スト・パートナーズ）による伴走支援 例：インターンシップの受入、探究学習 と連動したワークショップの開催 ・海外の水産高校と共同研究 ・小・中学生向け体験会の実施	・生徒自らの関心に基づき学びを選べる 教育課程の編成 ・理数への「好き」を芽生えさせる学校 設定科目 ・地域、企業、大学を巻き込む学年を超 えた探究活動 ・他校生や地元小・中学生への理数棟・ 分析機器の開放	・全生徒を対象とした「伴走型アセスメ ント」の導入や教育相談体制の構築 ・多様な学習ニーズに応える科目の新設 ・総合的な探究の時間によるキャリア教 育の充実 ・通信制課程との連携による単位認定 ・日本語指導の特別の教育課程の編成と 遠隔配信
主な 施設・設 備の整備	・海に関する多様な人の交流・学びの拠点 「マリン・イノベーション・ベース」の整 備（ラーニング・コモンズ、セミナーハウ ス等を一体的に整備） ・地下海水養殖システム、航海シミュレ ーター等の導入	・理数で繋がる人・もの・世界をコンセプ トとした理数棟「サイエンス・コモンズ」 の整備 ・身の回りのものを分析する機器や創作活 動を支える機器の導入	・生徒と地域をつなぐ交流・共創の拠点 「みらいラウンジ」の整備 ・生徒が安心して教育相談等ができる「み らいサポートルーム」の整備 ・遠隔授業配信教室の配信設備の整備
連携先	府農林水産部、関連産業団体、大学 等	企業、研究機関、大学、長岡京市 等	NPO法人、大学、八幡市 等
主な 目標指標	入学生に対する女子生徒の割合、海洋産業 への就職率、外部連携授業・事業の実施回 数、生徒の海洋リテラシーの定着、地域の 小・中学生を対象としたプログラムの実施 回数 等	大学進学者のうち理系学部への進学者の割 合、外部連携授業・事業の実施回数、理数 系科目に興味関心を持つ生徒数割合、地域 の小・中学生を対象としたプログラムの実 施回数 等	学びに対する意欲が高まった生徒の割合、 外部連携授業・事業の実施回数、学校での 学びがキャリア形成に役立ったと感じてい る生徒の割合、日本語の遠隔授業を実施し た学校数 等